



2023年4月7日

各位

会社名 株式会社 大 和
 代表者名 取締役社長 宮 二 朗
 (コード番号：8247 東証スタンダード市場)
 問合せ先 経営戦略本部
 財務部長 長 嶋 和 生
 (TEL. 076-220-1100)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

2022年10月4日に公表いたしました、2023年2月期(2022年3月1日～2023年2月28日)の通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年2月期 通期 連結業績予想数値の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	15,500	130	80	50	8円91銭
今回修正予想 (B)	15,850	100	135	70	12円48銭
増減額 (B - A)	350	△30	55	20	-
増減率 (%)	2.3	△23.1	68.8	40.0	-
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	37,698	△409	△283	△303	△54円06銭

(注) 当連結会計年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。なお、従来の計上方法による総額売上高は39,800百万円を予想しております。

2. 2023年2月期 通期 個別業績予想数値の修正 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	14,000	250	160	120	21円39銭
今回修正予想 (B)	13,780	370	210	220	39円75銭
増減額 (B - A)	△220	120	50	100	-
増減率 (%)	△1.6	48.0	31.3	83.3	-
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	36,141	7	△159	△151	△27円07銭

(注) 当事業年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。なお、従来の計上方法による総額売上高は38,020百万円を予想しております。

3. 修正の理由

(連結)

通期の連結業績予想につきましては、売上面では、主力の百貨店業において、新型コロナウイルス感染症の断続的な再拡大が集客に影響したものの、概ね順調に推移したことに加え、企業グループ全体を通じて回復の兆しが見られたことから、当初予想を上回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の伸長と併せ、企業グループ全体を通じ販売管理費の圧縮に努めて参りましたが、ホテル業においてインバウンドや大型宴会需要の回復が遅れたことから、営業利益は当初予想を下回る見込みとなりました。また経常利益および当期純利益につきましては、各種補助金等の受入もあり、当初予想を上回る見込みとなりました。

(個別)

通期の個別業績予想につきましては、売上面では、顧客の節約志向の高まりから本格的な回復には至らなかったものの、「新しい商品と企画」の開発を機軸とする営業強化策に取り組むとともに、顧客ニーズに対応した品揃えの充実を図って参りました結果、概ね当初予想通りの見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の回復とあわせ、販売管理費の圧縮に努めて参りました結果、各利益項目とも当初予想を上回る見込みとなりました。

(注) 業績予想に関しましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上